

【ビン類・埋立ごみ・蛍光管(灯)の分け方・出し方について】

町民の皆様には、ごみ処理有料化に伴い新しい可燃物用指定袋でのごみ出しをお願いしております。皆様のご協力により旧可燃物用指定袋での間違った排出は、ほぼ見られなくなりました。ご協力ありがとうございます。しかしながら、下の写真の様に **ビン類等の不適正排出(ルール違反)** が特に多く、ステーション近隣住民、環境衛生監視員、地区役員の大きな負担となり大変迷惑しております。町指定袋でのごみ出しはもとより、今一度ごみの分別、出し方について各ご家庭でルールのご確認をしていただき「ごみステーションの美化」、「ごみの減量と資源化の促進」にご協力をお願いいたします。

【よく見られる不適正排出】 全てルール違反！



無色・茶色・その他の色分けをしないまま排出



ビン類のキャップ・ふたを外さず排出



ビン類と埋立ごみを同じ袋で排出



中身が入ったままのビンを排出

裏面もご覧ください。（裏面にビン類等排出時の注意を記載しています。）

【共通】 ① 不燃・資源物専用袋(赤文字)で出すこと。 ② ビン類・埋立ごみ・蛍光管(灯)は、それぞれ袋を分けて出すこと。

【ビン類排出時の注意】

- ① 無色ビン・茶色ビン・その他の色ビンに分け、色ごとに袋を分けて出すこと。
- ② 中身をすべて出し洗ってから出すこと。
- ③ お酢・ドレッシング等のふた・キャップは、外して出すこと。(ふたは燃やすごみに)
- ④ 海苔の佃煮・健康ドリンクのふたは、外して出すこと。(ふたは粗大ごみに)



【ふた・キャップは外して】

【埋立ごみ排出時の注意】

長さ1.5m、幅1m、重さ10kgを超えるものは、エコクリーンセンター東河へ直接持込

【蛍光管(灯)排出時の注意】

直管型蛍光管の40Wを超えるものは、エコクリーンセンター東河へ直接持込



【正しく分別されたごみの例】

【資源・不燃物専用袋】



品名ごとの分別・出し方については、左のQRコードより
【ごみの分別・出し方辞典(保存版)】がご覧いただけます。

芝浦工業大学

空き家改修プロジェクト

東伊豆設計室

事業概要

私たちは空き家物件の利活用で東伊豆町と連携を行う、芝浦工業大学の学生団体「空き家改修プロジェクト東伊豆設計室」です。町内の空き家物件の改修を通して、新たに「住民の集う居場所」を築き、それがまちの方々の拠り所となることを目標に活動しています。今回の公募では、私たちと共にまちを盛り上げてくださる事業者様を募集します。

あなたの空き家がまちの光に
空き家でつくれるヨリドコロ



募集します

募集期間

2024

Friday

3.01

2024

Friday

3.15

応募要項



活動紹介



応募はこちら



問い合わせ先
熱川
東伊豆町役場・企画調整課 0567-86-0202
芝浦工業大学
空き家改修プロジェクト・東伊豆設計室
Mail : higashizulakuwa@gmail.com

空き家改修プロジェクト

改修実績

01

ダイロクキッチン

用途：喫茶店兼シェアモーテン
延床面積：約 92.5 m²
構造：RC 構造



2015

02

EAST DOCK

用途：休憩所・ショ�크フィッシュ
延床面積：約 100 m²
構造：RC 構造



2016

03

Morie

用途：直屋→駄菓子屋
改修部分面積：約 80 m²
構造：木造



2021

04

IZU AGEMONO STAND

用途：駄菓子→駄菓子屋
改修部分面積：約 49.8 m²
構造：RC 造り一階木造



2022

05

くんちゃんの駄菓子屋さん

用途：駄菓子→駄菓子屋
改修部分面積：約 36 m²
構造：S 造



2023

令和6年

熱川交番だより

3月号 ゆけむり

熱川交番

0557-23-0039

下田警察署

0558-27-0110



熱川交番管内で特殊詐欺被害が発生!!



このようなショートメール
は詐欺です。絶対に電話を
しないでください。

動画サイトの料金が未納
になっている。

今日中に料金を振り込ま
ないと裁判所から通知が
いく。

それを止めるためには
今日中に振り込んでく
ださい。

振り込んでもらえたら
救済措置として95%変
換する。



電話をすると犯人は言葉巧みに
お金を振り込ませようとします

静岡県警察官 行政職員 募集

試験区分	申込期間	第1次試験日
警察官 (第1回)	A(大卒) B(大卒以外) 3月1日(金)~4月5日(金)	5月12日(日)
警察官 (第2回)	A(大卒) B(大卒以外) 7月19日(金)~8月23日(金)	9月22日(日)
警察行政職員	大学卒業程度 高等学校卒業程度 5月10日(金)~5月24日(金) 8月7日(水)~8月28日(水)	6月16日(日) 9月29日(日)

R 6. 2月中における熱川交番管内の事件・事故発生状況

事件の発生認知

交通事故

刑法犯

特法犯

人身事故

物損事故

2

0

0

15

※上記件数は2月27日現在のものです。



『みんながつくる楽しい学校』

熱 小 だ よ り



「やってみよう！見て聴き、見て話そう 元気ないさつを交わそう」

令和5年度 3月号 NO.13 令和6年2月29日

「春はもうすぐです」

校長 山梨 美恵子

2月のある晴れた穏やかな日、休み時間に外へ元気に飛び出していく子供たちの声が聞こえてきました。思わず私もつられて外へ出てみました。元気に走り回る子供たち、中には体操服（半袖）の子供もいます。「校長先生、こっちに来て！」と呼んでくれる子供もいました。しかし、やはり2月です。風は思ったよりもずっと冷たく、ちょっと震えながら子供たちを見守ることとなってしまいました。元気いっぱいの子供たちに脱帽でした。

3月、1年間のまとめの月となります。よく、「大人に比べて子供の1年間は長い」と言われます。40才の大人なら1年間は生きてきた時間の1/40ですが、7才の子供にとっては1/7です。生きてきた時間に対して、1年間の占める割合が大きいということです。子供たちはこの長い1年間で、本当に成長します。

各担任は1年間のはじめに「学級目標」を立てます。担任が勝手に決めるのではなく、子供たちと相談しながら「こんなクラスになりたい」という思いを共有し、学級目標を決めていきます。（学年によって多少違いはあります。）教室に目標が掲示されているクラスが多くあります。改めて確認すると、それぞれのクラスの成長の様子が見えてきました。

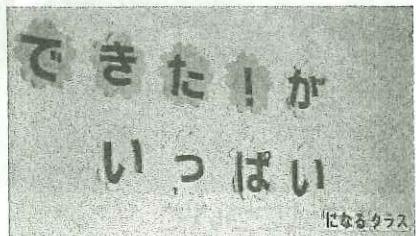
1年松組は「ちからいっぱいやってみよう！」でした。目標の下には一人一人の顔が掲示されています。1年生はたくさんのことについて「やってみよう！」と挑戦し、できることが本当にいっぱいになりました。ひらがな、カタカナ、漢字も覚えました。たし算ひき算もできるようになりました。なわとびも上手になり、8の字跳びも上級生に混じってがんばっていました。

3年松組は「元気に挑戦する3年生」でした。みんなの手形が一緒に貼られています。3年生は本当に元気で、みんなで楽しそうに遊ぶ姿がたくさん見られました。また、目標の横には「ちくちくことばをふわふわことばにかえよう」と書かれていて、「相手の気持ちを考えて言葉えらびをしよう」と掲示されています。学級のみんなで大切に考えてきたことが見えてきます。

6年松組には「クラスを大切にするクラス」「小学校を引っ張っていくクラス」「馬のようにかけるクラス」と3つの目標と共に、大きく「楽笑（らくしょう）」と書かれています。クラス全体仲がよく、楽しく笑顔で熱川小学校全体を引っ張ってきてくれました。きっと中学校に行ってもこんなクラスでいてくれることでしょう。

学級全体ではなく、子供たち一人一人の成長にも驚かされます。5年生は、3月1日の6年生を送る会に向けて、休み時間も使って準備をしています。在校生のリーダーとして、下級生に説明したり教えてあげたりと大活躍です。4月からは最上級生、それに向けての準備もばっかりです。

卒業、進級を迎える春までもう少しです。子供たち一人一人の成長を、しっかりと見守りたいと思います。



2月の行事から

1日 火災避難訓練

東伊豆消防署の協力を得て、全校で訓練を行いました。また、6年生は水消火器を使った初期消火、4・5・6年生は煙が充満した部屋からの避難を体験しました。



13日 感謝の会

読み聞かせやクラブ活動、登下校時の交通指導、学校の環境整備など、子供たちの生活や安全を支えてくださっている方々に、一鉢栽培で育てたプリムラと、心を込めた歌と手紙をプレゼントしました。



20日 短縄跳び大会

それぞれの目標を設定し、体育の時間だけでなく休み時間にも自主的に練習に励む姿が見られました。大会が終わっても続けて取り組んでもらいたいと思っています。



卒業式・離任式について

本年度の卒業式（19日）は、全校児童が参加して行います。卒業式後に全校児童が階段や廊下に並んで見送りをしますが、卒業生に個人的にプレゼント等を渡したい場合は、例年どおり見送り終了後に（校舎の外で）お願いします。また、本年度は離任式（28日）も行います。春休み中ですが、参加をお願いします。

3月の行事予定

日	曜日	3月の行事内容	給食
1	金	縦割り解団式 6年生を送る会	弁
2	土		
3	日		
4	月	通常日課4時間13:10下校 発育測定（上）	○
5	火	通常日課4時間13:10下校 発育測定（下）	○
6	水	通常日課4時間13:10下校 卒業式練習①	○
7	木	SC来校	○
8	金	ワックスがけ	○
9	土		
10	日		
11	月		○
12	火	卒業式練習②	○
13	水		○
14	木	卒業式練習③	○
15	金		○
16	土		
17	日		
18	月	修了式 卒業式準備（4・5年 弁当）	×
19	火	卒業証書授与式	×
20	水	春分の日 学年末休業	
21	木		
22	金		
23	土		
24	日		
25	月	学年学級会計・PTA会計監査（予定）	
26	火		
27	水		
28	木	離任式	
29	金		
30	土		
31	日		

一緒に子育てをみなおしてみませんか？

(児童虐待の防止について)

賀茂児童相談所に相談にみえる親御さんは、日々子育てに悩んでいます。

お子さんに知的障害や発達障害があり、「何度も話しても言うことを聞いてくれないので、つい叩いてしまった」、不登校や非行の問題があり、「何とかしなければと思って怒鳴ってしまった」など、子育てに対して苦しい思いを抱えています。

叩く、怒鳴るといったいわゆる「体罰」は、そのときは効果があったように見えるかもしれません。根本的な解決にはつながりません。子どもは、結局は親の顔色を窺って行動するため、返って行動に落ち着きがなくなったり、怒られないために嘘をついたりなど、新たな問題を引き起こしたりします。それがさらに強い指導を誘発し、結果的に虐待行為につながってしまうケースもあります。

児童相談所では、しつけと体罰の違いや体罰によらない子育てについて親御さんと一緒に考えていきます。また子育ての中で、困った時にヒントになるような工夫のポイントも紹介しています。

例えば

- ・「言うことを聞かない」にもいろいろあります。子どもの気持ちや考えに耳を傾けましょう。
- ・注意の方向を変えたり、子どものやる気に働きかけてみましょう。
- ・話す時には子どもにわかりやすく、時には親がお手本になったり、できない時には一緒にやってみせるのも効果的です。
- ・良いこと、できていることを具体的にほめましょう。

～体罰によらない子育てのための工夫のポイント 厚生労働省 より～

体罰等はよくないと頭ではわかっていても、子どもの特性や状況によってはうまく対応ができないことがあります。そんなときはこれまでの子育てを一度見直してみる必要があります。

静岡県では、虐待の被害児童の安全確保を第一に、児童虐待の予防、早期発見・早期対応から、虐待を受けた子どもの自立支援まで、児童相談所を中心に市町はじめ関係機関と連携し、各種事業や取組を行っています。子育てで困っている方、困っている方を知っている方、子どものことで相談を希望される方は、お住まいの市町の母子保健担当課や児童福祉担当課又は児童相談所へご相談ください。



いのち輝き、笑顔あふれる社会を。



生きがいと健康づくり
イメージキャラクター
「ちゃっぴー」

静岡県健康福祉部



静岡県賀茂健康福祉センター

〒415-0016 下田市中531-1(静岡県下田総合庁舎4階) 電話 0558-24-2032
ホームページ <http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-710/> FAX 0558-24-2159

第74号 令和6年3月1日 発行

賀茂通信(かもめーる)

回覧

静岡県賀茂健康福祉センター
賀茂保健所
賀茂児童相談所
賀茂知的障害者更生相談所



3月3日～9日は「愛の援聴週間」

静岡県は昭和57年10月、聴覚に障害のある人に対する県民の正しい理解を深めることを目的として、3月3日(耳の日)から1週間を「愛の援聴週間」と定めました。

耳の聞こえない人は視覚で情報を得ており、意思疎通の手段は主に手話や筆談です。
また、聞こえない人にとっては、話し手の表情や身振り・手振りも大事な視覚情報です。
聴覚に障害のある人と顔を合わせる機会があったときには、是非、思い出してください。

手話マークと筆談マーク

手話マーク、筆談マークは、ろう者等も含め自由にコミュニケーションが取れる社会を目指して一般財団法人全日本ろうあ連盟が策定したマークです。

ろう者等自身が提示、または手話対応、筆談対応が可能な窓口や店舗に掲示する等、公共、民間を問わず広く利用できます。

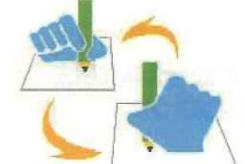
手話マーク



【意味】

- ・手話で対応をお願いします
- ・手話で対応します

筆談マーク



【意味】

- ・筆談で対応をお願いします
- ・筆談で対応します

【電話リレーサービス】をご存じですか？

通訳オペレーターを介して、聴覚や発話に困難がある人の手話・文字と、耳が聞こえる人の音声とを24時間365日、電話で双方向につなぐサービスです。



健康福祉関係の月間・記念日など(3～5月)

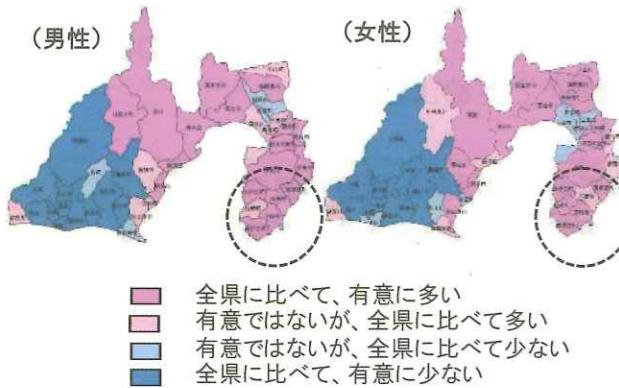
3月	★自殺対策強化月間 ★子どもの予防接種週間(1日～7日) ★女性の健康週間(1日～8日) ★耳の日(3日) ★愛の援聴週間(3日～9日) ★春の睡眠週間(11日～25日) ★春の睡眠の日(18日) ★世界結核デー(24日)
4月	★春の全国交通安全運動 ★未成年者飲酒防止強調月間
5月	★不正大麻・けし撲滅運動(1日～6月30日) ★こどもの日(5日) ★世界赤十字デー(8日) ★看護週間(12日～18日) ★民生委員・児童委員の日(12日) ★看護の日(12日) ★民生委員・児童委員活動強化週間(12日～18日) ★高血圧の日(17日) ★ごみゼロの日(30日) ★ごみ減量・リサイクル推進週間/ごみ不法投棄監視ウィーク(30日～6月5日) ★禁煙週間(31日～6月6日) ★世界禁煙デー(31日)

賀茂地区の学校給食で減塩統一献立を実施しました！

賀茂地区は高血圧症有病者の割合が全県に比べて高く、血圧を上げる要因の一つである、塩味の濃い料理が好まれています。

そこで、子どもの頃から薄味に慣れることを目的に、賀茂地区の学校給食栄養士が減塩をテーマにした献立を作成し、和食の日である11月24日前後に、地区の全小中学校で約3,600食が学校給食として提供されました！

令和2年度 特定健診
高血圧症有病者標準化該当比



知っているかな？
このマーク



いつもの給食と
変わらすおいしかった！
香りがよくて、
食欲をそそられたよ！
薄味だから素材の味
がわかった！

家庭で美味しく健康になれる目印！「減塩ポップ」

スーパーや薬局などにある減塩商品や血圧計測定場所は、賀茂1市5町で作成した黄色のかわいい減塩ポップが目印。是非ご家庭での減塩や血圧測定にお役立てください！

所内各部門の参事・部長より（第3回①：医療健康部長）

医療健康部長の高木です。賀茂での勤務も2年目を迎え、離れて暮らす家族に、この地域の魅力や発見を伝えています。

さて、私が所属する医療健康部は、「地域医療課」、「健康増進課」の2課からなり、行政職、保健師、栄養士が、皆様の生活に身近な「医療」と「健康」に関する事業を担当しています。

ご承知のとおり、この地域は高齢化が進んでいますが、高齢者が元気に活動する姿をよくお見かけする地域もあります。健康づくりや予防に取り組んでいただくことは大事なことですが、時には体調を崩して医療機関を受診したり、救急車をお願いすることが必要な場合もあるかもしれません。

住み慣れた地域で元気に暮らすために、いざという時に困らないために、皆様は何を大切にし、準備をくださっていますか。

この地域にとって医療は限りある大事な資源の一つです。救急医療を守ることは、皆様の生活を守ることにつながっています。引き続きのご協力をお願いいたします。

医療健康部長兼地域医療課長 高木 陽子

パワーアップ！ 野菜マシマシ 減塩献立



この献立の減塩ポイントは？

○野菜マシマシ

野菜や芋に多く含まれるカリウムが、余分な塩分を体から追い出すはたらきをしてくれるよ！

○うま味

天然だしのうま味効果で塩分が少なくて満足！

○香り

ショウガなど香りの効果で塩分が少なくて満足！

○素材の味を楽しむ

静岡県は、豊かな自然からもたらされる野菜や魚、お肉がいっぱい！ふじのくにの地場産物で、健康的な食生活を楽しもう！

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

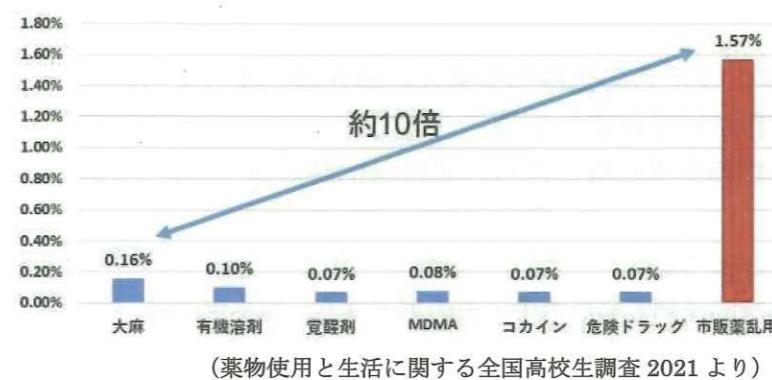
薬物乱用とは、医療目的にない薬物を不正に使用したり、医薬品を医療目的以外に使用したりすることをいい、1回でも『乱用』になります。

乱用される薬物は依存性が強く、脳や身体を破壊し、幻覚や精神障害等、様々な健康被害をもたらすだけでなく、一度手を染めてしまうと、自分の意志だけでは止めることができなくなり、犯罪（殺人、窃盗など）に発展することもあります。



近年、市販薬の乱用が増加！！

全国の高校生の市販薬乱用経験率の比較



市販薬の過剰摂取（オーバードーズ）は青少年に多く、大麻経験率の約10倍です。市販薬でも用法用量を守らず使用すると、けいれんや意識障害等の中毒症状が生じます。また、依存性のある成分を含む市販薬もあり、過剰摂取の繰り返しにより、自力で止められなくなるおそれがあります。

甘い言葉にまどわされないで！

1回だけなら平気さ、いつでもやめられるよ

みんなやってるよ

ちょっとだけ試してみない？

薬物に対する正しい知識を持ち、悩んでいる時はひとりで抱えず、相談窓口をご利用ください。

相談窓口		電話番号・メールアドレス
薬物相談窓口	静岡県健康福祉部生活衛生局 薬事課 薬物対策班	054-221-2413 E-mail: yakuchi@pref.shizuoka.lg.jp
こころの電話	静岡県精神保健福祉センター	0558-23-5560 (伊豆地区)
薬物依存面接相談		054-286-9245 (予約)

◎東海北陸厚生局麻薬取締部 (052-961-7000) や最寄りの警察署、

賀茂保健所衛生薬務課 (0558-24-2057)、静岡県薬物乱用防止指導員も相談に応じています。

所内各部門の参事・部長より(第3回②:衛生環境部長)

衛生薬務課と環境課の衛生環境部門を総括しています衛生環境部長の望月と申します。

賀茂地域は、風光明媚な景観、新鮮な食材、豊富な温泉等、観光産業が主要産業です。新型コロナウイルス感染症も5類感染症に移行したため、観光客も徐々に増加して回復しつつありますので、来訪者に安全に安心して賀茂の魅力を満喫いただくため、食品や宿泊施設の衛生管理指導を行っています。

また、水道や廃棄物処理は、住民生活に直結する社会基盤であり、事業や施設管理を担う市町及び民間業者への維持管理指導により、快適で住みやすい持続可能な生活環境の確保に努めています。

賀茂地域の「住んでよし、訪れてよし」の実現に注力しますので、ご理解ご協力をお願いします。

衛生環境部長 望月 康生

ひがしいず VOL.66 社協だより

せっかくの資格活かしませんか？

介護支援専門員（ケアマネージャー）資格をお持ちの方！

※実務経験3年以上、または主任介護支援専門員資格所持

労働時間 平日 8:30～17:15

給与月額 187,400円～229,200円（昇給有、賞与年2回有）交通費支給

その他 専用車両有、携帯電話貸与有

介護福祉士またはホームヘルパー資格をお持ちの方！

○しっかり働きたい方は契約職員としていかがでしょうか

勤務時間 日曜日を除く 8:30～17:15

※勤務時間はご希望に沿うことができます！

給与月額 173,200円～205,300円（昇給有、賞与年2回有）交通費支給

その他 移動用車両有、制服貸与有、有給休暇制度有

○子どもが学校に行っている間など短時間で働きたい方

勤務時間 日曜日を除く 8:30～17:15

時給 1,010円～1,040円（昇給有、賞与年2回有）交通費支給

その他 移動用車両有、制服貸与有、有給休暇制度有

詳細はお問い合わせください

—— 安心して暮らせる福祉充実の町を目指して ——

令和6年3月5日発行/社会福祉法人 東伊豆町社会福祉協議会 賀茂郡東伊豆町白田306
TEL.0557(22)1294 / FAX.0557(23)0999 <https://www.higashiiizu.net> mail:shakyou1294@higashiiizu.net

◇主な掲載内容◇

- ボランティアだより 2 P
- 令和6年度趣味講座参加者募集 3 P
- 支えあう東伊豆事業
「移動支援」「生活支援」 4・5 P
- 令和5年度赤い羽根共同募金集計報告 6 P
- フードドライブ 7 P
- 寄附・ボランティア活動保険 8 P

—真心をありがとうございます!—

寄附の紹介

- ・アトリエ布あそび 現金 20,000円
- ・小物作りの会 現金 20,000円
- ・匿名 現金 30,000円
- ・匿名 現金 200,000円

車両購入の助成を受けました



昨年12月、赤い羽根共同募金の助成を受けて、7人乗りの送迎用普通車を購入しました。

生きがいデイサービスの他、当会の実施する事業の送迎に使わせていただきます。

赤い羽根共同募金へご協力いただいた皆様にも心より感謝申し上げます。

安心してボランティア活動をするために ボランティア活動保険に加入しよう!!

現在加入中のボランティア活動保険は、今月31日に補償期間が終了します。4月以降も必要な方は、加入手続きを社協事務局でお願いします。

災害ボランティアとして被災地で活動をする場合、原則として加入手続き翌日からの保障となるので、事前の加入が必要となります。

詳しくは、「ふくしの保険」ホームページをご覧ください。

保険金額	プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
死亡保険金		1,040万円	
後遺障害保険金		1,040万円（限度額）	
入院保険金日額		6,500円	
入院手術		65,000円	
外来手術		32,500円	
通院保険金日額		4,000円	
特定感染症		補償開始日から補償	
地震・噴火・津波による死傷	×	○	
賠償責任保険金(対人・対物)		5億円（限度額）	
年間保険料		350円	500円

令和6年度参加者募集 「生きがい活動 趣味講座」(対象)町内在住65歳以上

東伊豆町では、趣味活動を通じた生きがいづくり、仲間づくり、健康増進を目的として、8つの講座を開催しています。興味のある方は、ふるってお申し込みください。
詳しいこと、お問い合わせは社協 22-1294まで。

囲碁教室

指導者	高羽唯男 先生
開催日	毎週火曜日
時 間	13:30~16:00
会 場	保健福祉センター 2階 研修室
参加費	無料

*未経験者大歓迎。参加は自由です。

陶芸教室

指導者	太田匠柳 先生
開催日	毎月第4金曜日
時 間	14:00~16:00
会 場	保健福祉センター 2階 作業室
参加費	1作品1,500円

*未経験者大歓迎。料理で使うお皿などを作成してみませんか。

ストレッチ教室

指導者	加藤眞理 先生
開催日	毎月2回(8月除く)
時 間	10:00~12:00
会 場	保健福祉センター 2階 多目的室
参加費	200円

*清々しい汗を流して、健康増進!毎回、健康チェックも行います。

ストレッチ教室(ステップアップ)

指導者	加藤眞理 先生
開催日	毎月2回(8月除く)
時 間	10:00~12:00
会 場	保健福祉センター 2階 多目的室
参加費	200円

パン粘土サークル

指導者	長尾幸子 先生
開催日	毎月2回(8月除く)
時 間	10:00~12:00
会 場	保健福祉センター 2階 作業室
参加費	1,000円(別途材料費)

*小麦原料の粘土を使い、カラフルな小物などを製作します。部屋飾りなどを作成してみませんか。

ちぎり絵教室

指導者	石原英子 先生(佐藤香石和紙絵研究会師範)
開催日	毎月第2月曜日
時 間	13:30~16:00
会 場	保健福祉センター 2階 多目的室
参加費	1作品 1,000円~1,500円

*未経験者大歓迎。ちぎり絵に興味のある方、経験者の方、是非お申込を。

アートフラワー教室

指導者	鈴木祥子 先生
開催日	毎月第4月曜日(8月除く)
時 間	13:30~15:30
会 場	保健福祉センター 2階 多目的室
参加費	1,000円~1,500円

*未経験者大歓迎。芸術的な造花を作成してみませんか?

お手軽料理教室

指導者	健康づくり食生活推進協議会
開催日	毎月1回(年2回休み有り)
時 間	9:30~13:00
会 場	保健福祉センター 1階 調理室
参加費	300円

*郷土料理やアレンジレシピに楽しく挑戦します。

笑いヨガ教室

指導者	鈴木多希子 先生
開催日	毎月第3木曜日
時 間	10:00~12:00
会 場	保健福祉センター 2階 多目的室
参加費	200円

*笑いの健康体操で心身ともに元気になろう!

ボランティアだより

★できることを できるときに みんなで★

町内で活躍するボランティアをご紹介

傾聴ボランティア

町内で傾聴ボランティアを必要とする方が増えてきました。令和6年2月現在で17名の利用者登録があり、現在活動されているボランティアが6名となっています。今後増加が見込まれるため一緒に活動してくださる傾聴ボランティアを募集しています。養成講座やフォローアップ講座の開催も予定しておりますので、難しく考えず、お気軽にご参加いただけます。一緒に活動していきましょう。

声のたよりの会

声のたよりの会は目の不自由な方のために、町の広報誌、商工会だより、社協だより、赤い羽根などをテープに吹き込んで提供しています。声のたより「希望」は2部構成になっており、第1部は社会の動きを中心としたもので、毎月15日に発行、第2部は生活に密着したもので毎月25日に発行しています。皆さんの周りで目の不自由な方がいましたら、活動の紹介をお願いいたします。

小物づくりの会

小物づくりの会は着物や端切れなどを利用し、手作りのバッグやベスト、小物入れなどを製作しています。今年度より活動のPRとして保健福祉センター2階で作品の一部の販売も始めました。

販売による収益については、社会福祉向上のため社協へ寄附を行っています。

※営利を目的とした活動ではありません。



『支えあう東伊豆事業』「生活支援」について

高齢者の方々が、健康でいきいきした生活を送ることができるよう、「支えあう東伊豆」事業（住民参加型在宅福祉サービス）の一環として、65歳以上の方を対象に生活支援を行う事業です。

皆様のご登録・ご依頼をお待ちしております!!

生活支援とは？？ 高齢者の「短時間の生活支援」です。

具体的には...

- ・日常的な家周りの手入れ（草取り）
- ・ゴミステーションまでのゴミ出し
- ・医療機関や薬局等における薬の受け取り
- ・生活必需品の買い物
- ・衣類、寝具の洗濯、日干し（取り込み・整理）
- ・寝具交換、布団干し、掃除のお手伝い
- ・軽微な修繕等（電球交換等）
- ・調理
- ・パソコン、スマホの操作支援



■利用にあたっての注意事項は移動支援と同様です。
右ページをご覧ください。

■この事業は介護予防を目的とした事業となります。

問合せ先 社会福祉法人東伊豆町社会福祉協議会
電話 0557-22-1294

『支えあう東伊豆事業』「移動支援」について

高齢者の方々が、健康でいきいきした生活を送ることができるよう「支えあう東伊豆」事業（住民参加型在宅福祉サービス）の一環として、65歳以上の方を対象に移動支援を行う事業です。

依頼に対し、協力会員の方が社会福祉協議会の車両または個人の車両を使用して行う送迎サービスです。

皆様のご登録・ご依頼をお待ちしております!!

移動支援とは？？ 高齢者の「短時間の移動支援」です。
具体的には...

【行事・イベントの送迎】

町・社協主催の教室、ふれあいきいきサロン、町の検診、予防接種、図書館の利用など



【買い物の送迎】

地元の商店、スーパー、コンビニなど



【注意】町外へ行くための駅までの送迎、通院などは対象外

■利用にあたって下記の注意事項があります■

- 事前に登録とチケットの購入（100円×10枚）が必要です。
- 送迎の範囲は、町内に限ります。
- 行事・イベント、買い物中のお手伝いはいたしません。
- 介護保険の要介護認定（介護度1～5）を受けている方、介助が必要な方はご利用いただけません。
- 利用7日前までに電話かメールでの利用申込が必要です。
- 利用申込及び利用時間は年末年始を除く平日の8:30から17:00までです。
- 複数人での利用もできます。
- 利用10分につき、1人チケット1枚（100円分）が必要になります。
※移動中のみ発生
- 協力会員が対応できない場合にはお断りさせていただきます。
- 災害時等は活動を休止します。





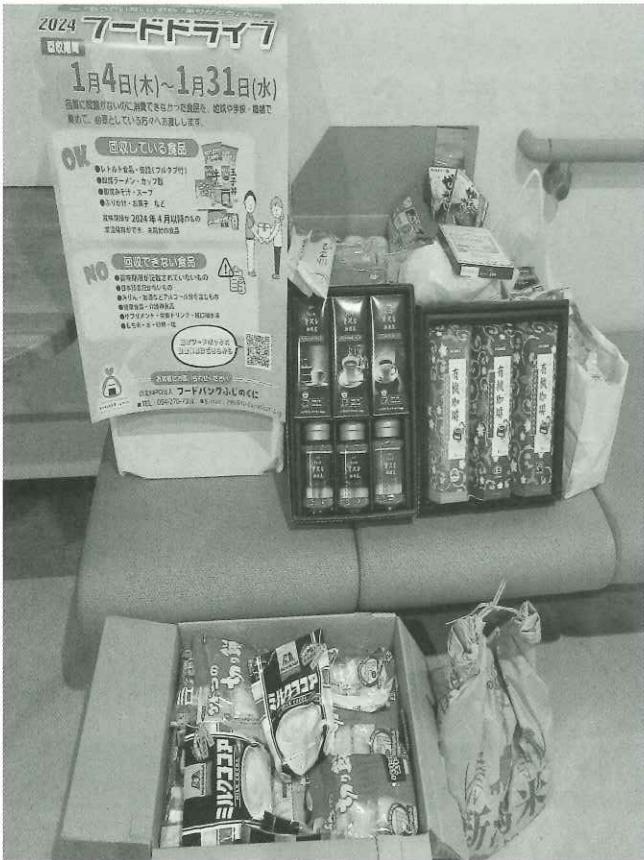
フードドライブ

冬季開催結果報告とお礼

今季も、たくさんの善意とご好意をありがとうございました。

おかげさまで、47kg(10種類以上)の食品が集まりました！

価格高騰にもかかわらず、町民の皆様が気にかけて頂いたおかげです。



東伊豆町ライオンズクラブさんから、
地元店を利用した食材提供を、頂いております。

(東伊豆町社協のストックとして常備)

※こちらは、既に使い切りました。



母子・父子家庭でのご利用が増えており、
とても助かっているとのお声を頂いております。

今回も無事に発送いたしました。

「もったいない…」から「ありがとう！」へ・・・ フードバンク ふじのくに



令和5年度赤い羽根共同募金集計表

各区よりの募金

単位：円

地区	件数	金額
大川	186	92,600
北川	54	27,000
奈良本	442	221,000
片瀬	177	93,500
白田	270	99,000
入谷	281	131,000
田町	727	362,500
西町	256	126,550
東町	209	105,000
合計	2,602	1,258,150

街頭募金

単位：円

地区	金額
大川	2,281
奈良本	34,049
片瀬	10,682
白田	11,394
稻取	83,754
合計	142,160

職域募金

単位：円

名前	金額
東伊豆町保健福祉センター	10,638
東伊豆町役場	10,736
合計	21,374

その他の募金

単位：円

場所	金額
保健福祉センター募金箱	6,121
星空シネマIZU	2,456
合計	8,577

単位：円

募金総額	内訳	金額
1,430,261	一般募金	1,016,178
	歳末たすけあい募金	414,083

昨年10月1日から12月31日の期間で実施した、「赤い羽根共同募金事業」にご協力をありがとうございました。

戸別募金、街頭募金、職域募金、募金箱を合わせまして、1,430,261円が集まりました。

募金の趣旨にご賛同いただきました皆さんに心からお礼を申し上げますとともに、戸別募金にご協力いただきました区長様をはじめとした区の役員の方々、また営業中にもかかわらず街頭募金の場所を提供していただいた『ローソン東伊豆町大川店様、富士伊豆農業協同組合熱川支店様、臼井ストア様、ファミリーマート伊豆熱川店様、里の市場力ネカストア様、フーズライフハナマル様、セブンレイブン伊豆白田店様、マックスバリュ稻取店様、港の朝市出店者組合長・運営委員会会長様、その他関係者の皆さんに深くお礼を申し上げます。

一般募金は高齢者のいきいきサロンへの助成などに、歳末たすけあい募金は、民生委員や障害者支援施設から配分の希望を提出していただき、配分検討委員会で協議・決定をし、12月中に対象者に配分しております。令和5年度においては、1人暮らしの高齢者世帯、障害者世帯、準要保護世帯の児童を対象に援護金を65件配布しました。

今後とも、赤い羽根共同募金事業の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

※下記の写真は令和5年10月28日に港の朝市会場周辺で、静岡県立稻取高等学校のボランティア部にご協力をいただき、実施した街頭募金の様子です。

